

事務事業評価表（一般事業）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年5月27日

1 事業名	栄養改善事業	コード	41201
-------	--------	-----	-------

2 担当部課	部等 健康福祉部	課等 健康推進課	作成者 森下 知佳
--------	----------	----------	-----------

3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政 策	保健・医療の充実	施 策	健康づくりの推進
		予算科目	栄養改善事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	健康増進法、食育基本法		

●事業の内容（D0）

4 事業の概要等		*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	「栄養・食生活」分野において、市民一人ひとりが健全な食生活を実践していかれるよう生活習慣病の予防及び改善につながる取り組みを行うとともに、岡谷市食育推進計画に基づき、食を通じた健康づくりの推進に努めた。			
目的	対象者	岡谷市民		
	意 図	(1) バランスのとれた食生活を実践し望ましい食習慣が身に付くことで生活習慣病の予防を図る。 (2) 食育を推進することで、生涯にわたって健全な心身を培い健康でいきいきとした生活を営む。		

5 事業の実施内容		*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
(1) バランスのとれた食生活で望ましい食習慣が身に付くよう、毎月1のつく日を「野菜の日カラダに1日（いい日）」として、生活習慣病に効果的な野菜摂取量増加に向けた取り組みを行った。				
1 もっと野菜を食べよう運動の推進				
・野菜レシピの配布：17ヶ所 20種類、特定保健指導6ヵ月後の情報提供：63人、成人式：361人				
・市政モニターと市長との試食懇談会：20人				
・試食を通じた周知啓発 3回 1,100食				
(2) 食育推進計画に基づき、あらゆる機会を通じて食育の推進を図った。				
1 各種栄養講座の実施				
・おいしく食べてヘルスアップ教室：6回 参加者延べ115人				
・いきいき健康学習「糖尿病を予防する食生活」11地区281名				
・出前講座等：13回 参加者延べ359人				
2 シルキーチャンネル、ホームページでの情報提供				
・「野菜万葉！」：旬の野菜の効能と料理を紹介 12種類				
・「食育まんさい」：食育情報の発信 10回				
・岡谷市子育て支援サイトへの野菜レシピ掲載 20種類				
3 食育教材の作成、各種レシピ等の活用				
・食育テキスト：「食のお悩み解決ブック」2,000冊				
・郷土料理レシピ：1178冊、野菜レシピ等：638冊				
4 食生活改善及び食育推進活動における地区組織の育成支援				
・食生活改善推進協議会学習会：38回 参加者延べ589人				
・理事会等：18回 参加者延べ238人				
、				
第2次岡谷市健康増進計画に基づき、幅広い事業の中で年代に応じた食の正しい知識を身につける栄養指導と、食育の推進を図った。				

6 指標の達成状況		*活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度			
区 分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 活動指標（指標名）	講座を実施した回数			単位	回
実績値	73	69	68		
*指標の説明	市民を対象とした栄養講座を実施した回数				
② 成果指標（指標名）	事業の参加者数			単位	人
目標値	1,533	1,480	1,302	1,344	
実績値	1,480	1,302	1,344		
達成度	96.5%	88.0%	103.2%		
*指標の説明	市民を対象とした栄養講座に対する参加者数				
*目標値の設定方法の説明	前年度実績値				

7 ア) コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	353,883	646,642	513,296	704,000
経常経費	353,883	646,642	219,076	704,000
臨時的経費	0	0	294,220	0
* 臨時的経費の説明	消費・安全対策交付金（事業費の1/2以内）			

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(見込み)
② 人件費	3,600,000	3,600,000	3,600,000	7,200,000
正規職員の人数(人)	0.45	0.45	0.45	0.90
③ 合計コスト(①+②)	3,953,883	4,246,642	4,113,296	7,904,000
前年度比		107.4%	96.9%	192.2%
財源内訳				
一般財源	3,835,383	3,977,642	3,900,296	7,904,000
特定財源	118,500	269,000	213,000	
* 特定財源の説明	消費・安全対策交付金、受講料収入			
④ 活動一単位あたりコスト	54,163	61,546	56,163	
前年度比		113.6%	91.3%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ) 補助金負担金の状況

[単位：件、円、%]

補助金負担金名		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
会議等出席負担金	件数	1	2	1	2
	金額	3,000	6,000	3,000	6,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	3,000	6,000	3,000	6,000
	割合	0.85%	0.93%	0.58%	0.85%

* 行が足りない場合は追加してください

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性=成果指標（項目7/住民の満足度）は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。	1	
成果指標の実績値 前年度比	103.2%	
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。	1	
成果指標の目標値 達成度	103.2%	

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること) 第2次岡谷市健康増進計画の「栄養食・生活」分野において、生活習慣病及び改善につながる栄養指導の充実及び、食育推進計画に基づき、生涯にわたって健全な心身を培い健康でいきいきとした生活が送れるようライフステージごと間断ない食育の推進に努める。
	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 各種教室を継続するとともに、出前講座に食育に関する項目を追加しながら、関係各課と連携したり各種イベント等を活用し、ライフステージに応じた間断ない食育推進の充実を図るとともに、健康を維持し、生活習慣病を予防、改善するため、望ましい食習慣の定着に向け、リスクの高い方への訪問や、地区にいきいき健康学習等において、積極的に食育に取り組むことを目的とした「すこやか食生活サポート事業」を実施する。
改善方法	改善開始時期 平成26年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---